1. 自動車交通量
2. 道路普及率と自動車保有台数

1. 自動車交通量

現在わが国の国内交通手段は、おもに鉄道と自動車である。これまで鉄道にたいして補助的な役割をはたしてきた自動車は、第2次世界大戦後の産業の発展、道路の整備などによって、補助的な役割から鉄道と対等あるいはそれ以上の役割をはたすようになってきた。

1970年の輸送量は、旅客（人キロ）では鉄道49.2%、自動車48.5%、貨物（トンキロ）では鉄道18.5%、自動車39.7%である。

自動車交通量は大都市とおもな地方都市間をむすぶ国道と主要地方道などで多い。12時間交通量をみると、50,000台以上の交通量を示す区間は、東京、大阪、名古屋に、また30,000台以上の交通量を示す区間は、これら都市とその周辺の都市や札幌、仙台、静岡、広島、福岡などの都市にみられ、それらの区間はあまり長くない。

〔凡例と作図の要点〕

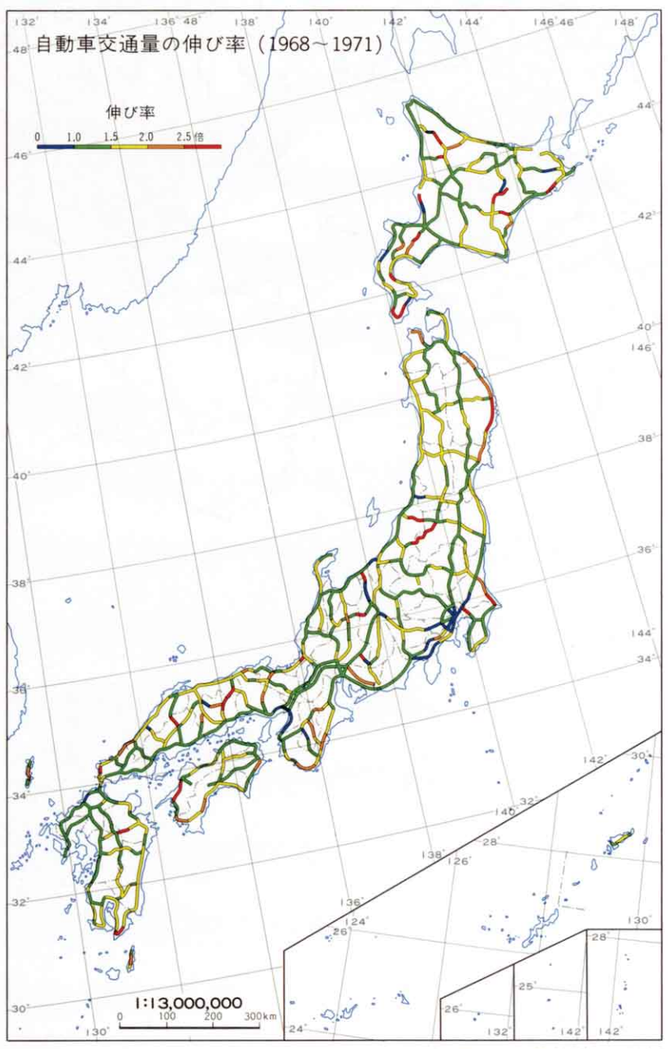
現在わが国では道路の各路線区間ごとの自動車による輸送量は全国的な規模では調査されていない。そのため輸送量にかわるものとして交通量を表わした。

自動車交通量は1974年全国道路交通情勢調査のうちの一般交通量調査の結果による。

この調査は、6月中旬～7月中旬と9月下旬～10月下旬の各1日のうち、午前7時から午後7時まで12時間の交通量を調べたもので、この2回の平均値を自動車交通量としている。交通量は調査地点ごとの自動車の通過台数である。自動車は軽自動車以上の自動車で、動力付2輪車をふくまない。

〔資料〕

1．建設省，1:1,200,000，昭和49年度自動車交通量図
2．建設省，昭和46年度全国道路交通情勢調査

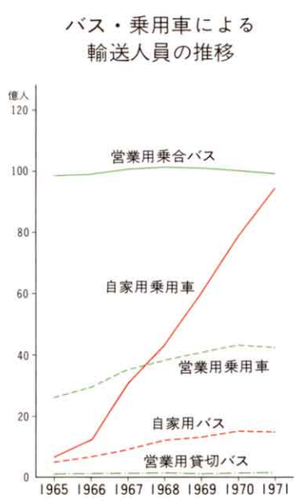


（全国道路交通情勢調査から作成）

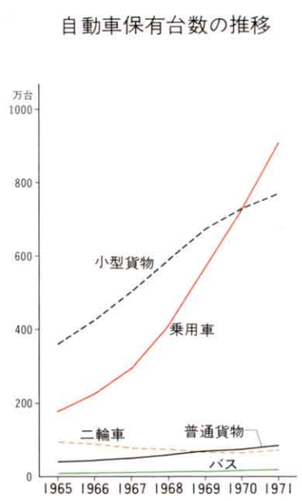
2. 道路普及率と自動車保有台数

1972年3月31日現在の道路延長は、高速自動車国道870 km、一般国道32,800 km、都道府県道124,900 km、市町村道879,200 km、合計1,037,800 kmである。このうち道路幅員5.5 m未満の道路の延長は884,800 km（85.3%）、未舗装の道路の延長は811,600 km（78.2%）である。国道と都道府県道158,500 kmのうち幅員5.5 m以上の道路の延長は72,400 km（45.7%）、舗装道路の延長は94,100 km（59.3%）である。国道の舗装率は87.7%である。

（全国道路交通情勢調査から作成）



（陸運統計要覧から作成）



（日本自動車工業会資料から作成）

国道と都道府県道の道路普及率（面積1 km²あたりの道路延長）の全国平均は423 mである。

わが国の自動車保有台数は1965年頃から上昇の一途をたどり、1972年3月31日現在約2100万台で（原動機付自転車等を除き、沖縄県を含まない）、乗用自動車1100万台（52%）、乗合自動車20万台（1%）、小型貨物自動車800万台（39%）、普通貨物自動車90万台（4%）、二輪自動車76万台（4%）である。

〔凡例と作図の要点〕

この図にもちいた車種別の内訳はつぎのとおりである。

乗用自動車：すべての乗用自動車

乗合自動車：小型乗合自動車をふくむ

小型貨物自動車：貨物自動車のうち、小型および軽自動車の四輪、三輪自動車

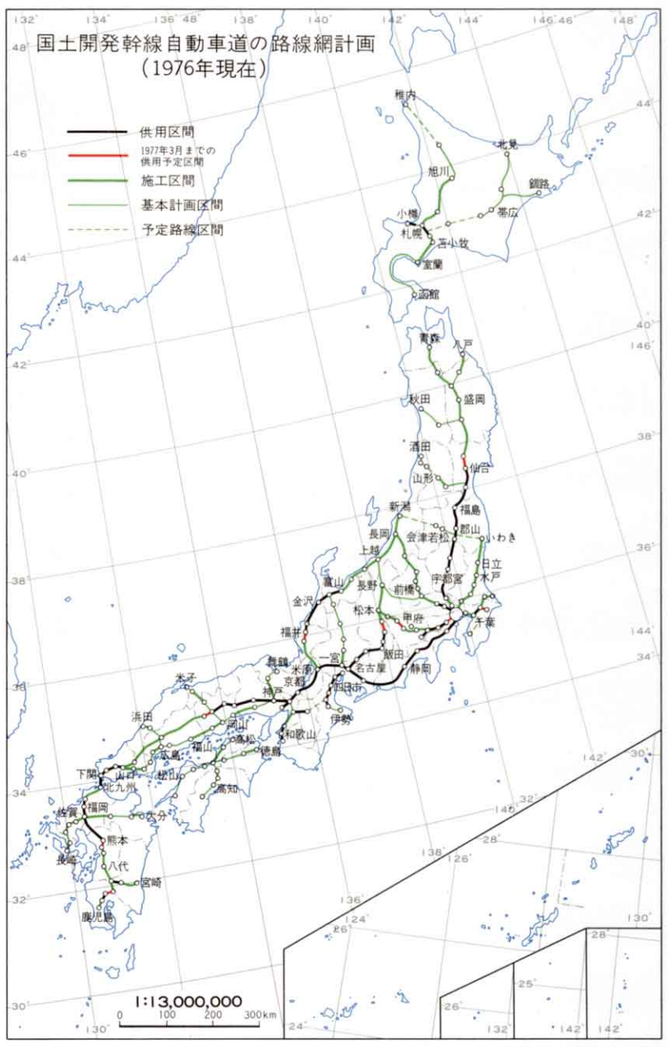
普通貨物自動車：小型貨物自動車以外の貨物自動車とトレーラー

二輪自動車：排気量125 cc以上の二輪車

この他のタンクローリー、コンクリートミキサー車など特別の用途に使われる特殊用途車、ロードローラー、ショベルドーザなど特殊構造をもつ特殊車、原動機付自転車の保有台数は表示しない。

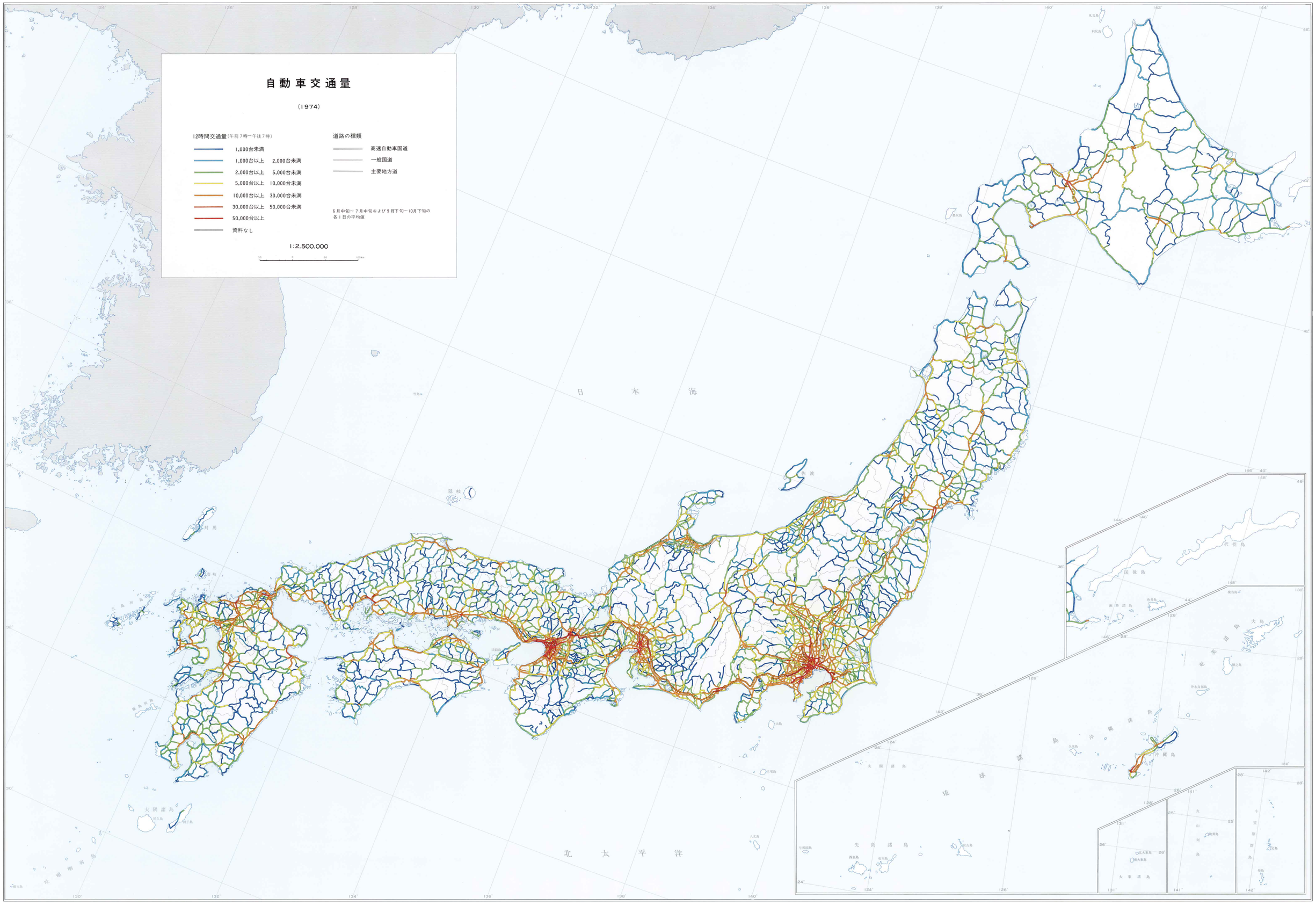
〔資料〕

1．建設省，道路統計年報，1973
2．建設省資料
3．運輸省，昭和47年3月分陸運統計月報
4．運輸省，昭和48年版陸運統計要覧
5．日本自動車工業会資料

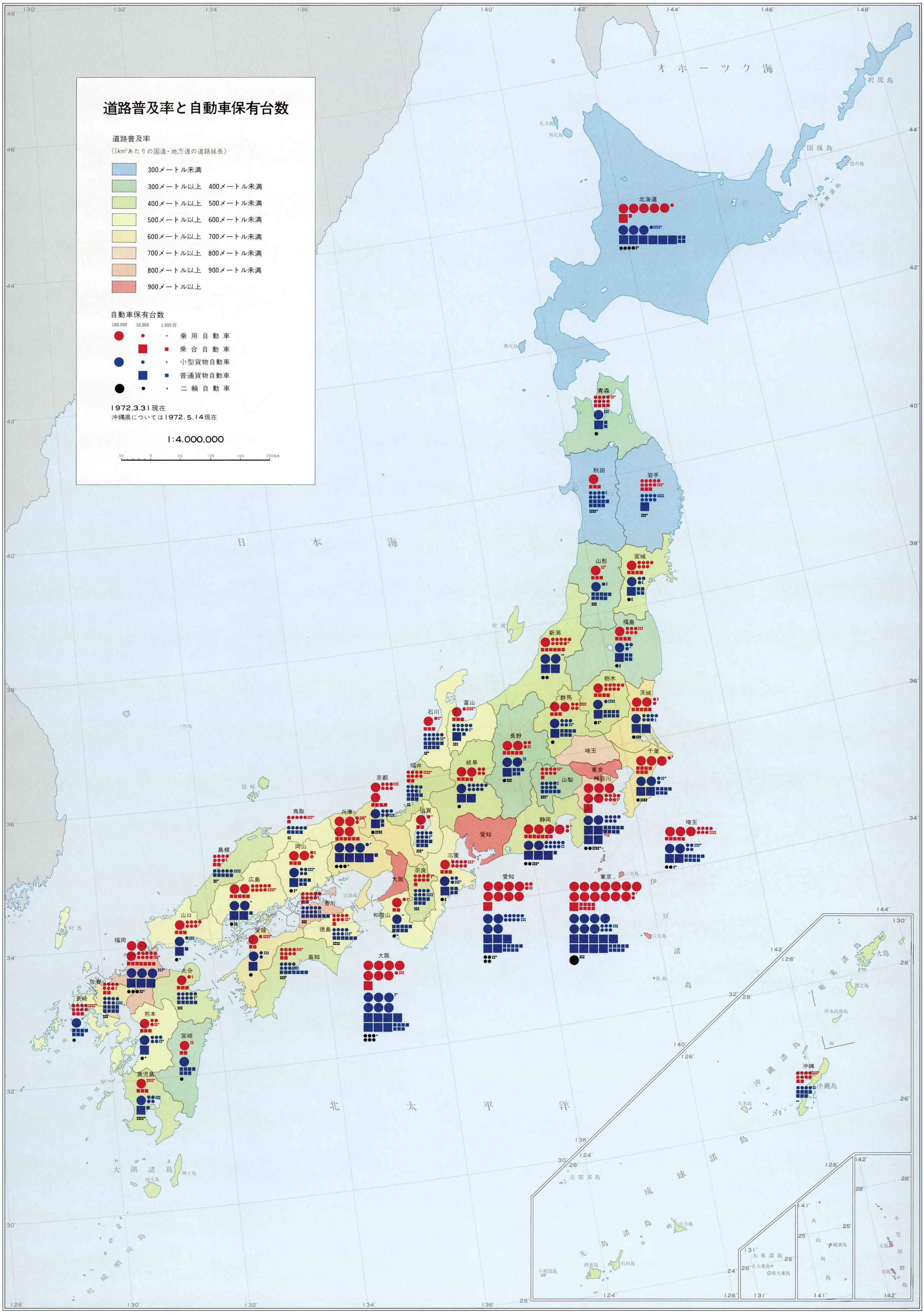


（建設省資料から作成）

51.1


自動車交通量
(1974)
12時間交通量(午前7時～午後7時)
1,000台未満
1,000台以上 2,000台未満
2,000台以上 5,000台未満
5,000台以上 10,000台未満
10,000台以上 30,000台未満
30,000台以上 50,000台未満
50,000台以上
資料なし
道路の種類
高速自動車国道
一般国道
主要地方道
6月中旬～7月中旬および9月下旬～10月下旬の各1日の平均値
1:2.500.000
日本海
北太平洋
琉球諸島
沖縄諸島
先島諸島
大東諸島
小笠原諸島
奄美諸島
国後島
択捉島
歯舞諸島
色丹島
沖縄島
宮古島
石垣島
西表島
与那国島
南大東島
北大東島
硫黄島
父島
母島
礼文島
利尻島
奥尻島
佐渡島
隠岐
対馬
壱岐
五島列島
天草諸島
種子島
屋久島
大隅諸島
奄美諸島
沖永良部島
与論島
粟島
竹島
鬼島
男女群島
南鳥島

51.2


道路普及率と自動車保有台数
道路普及率
(1km²あたりの国道・地方道の道路延長)
300メートル未満
300メートル以上 400メートル未満
400メートル以上 500メートル未満
500メートル以上 600メートル未満
600メートル以上 700メートル未満
700メートル以上 800メートル未満
800メートル以上 900メートル未満
900メートル以上
自動車保有台数
100,000 10,000 1,000台
乗用自動車
乗合自動車
小型貨物自動車
普通貨物自動車
二輪自動車
1972.3.31現在
沖縄県については1972.5.14現在
1:4,000,000
50 0 50 100 150 200km
オホーツク海
日本海
北太平洋
択捉島
国後島
色丹島
歯舞諸島
北海道
青森
秋田
岩手
山形
宮城
福島
新潟
栃木
群馬
茨城
富山
石川
長野
埼玉
千葉
福井
岐阜
東京
神奈川
山梨
滋賀
京都
鳥取
兵庫
静岡
愛知
岡山
島根
三重
奈良
大阪
広島
香川
和歌山
山口
愛媛
徳島
高知
福岡
大分
佐賀
長崎
熊本
宮崎
鹿児島
沖縄
沖縄島
大東諸島
先島諸島
琉球諸島
小笠原群島